

愛媛県美術館所蔵

杉浦非水

—モダンデザインの先駆者—



三越呉服店 春の新柄陳列会 大正3年（1914） 愛媛県美術館蔵

平成29年 4月15日(土)→6月11日(日)

愛媛県松山市出身の杉浦非水(1876~1965)は、東京美術学校で川端玉章に日本画を学びますが、在学中に洋画家・黒田清輝がもたらしたアール・ヌーヴォー様式の図案やポスターに魅せられたことをきっかけに図案家となりました。ポスターや雑誌の表紙、書籍の装幀、絵葉書、パンフレットやパッケージデザインなど、さまざまな分野で多くの作品を残しています。

本展は、愛媛県美術館が所蔵する約7,000件に及ぶ非水コレクションから、選りすぐりの名品を紹介するものです。京都の美術館で杉浦非水を単独で取り上げる初めての展覧会となるこの機会に、非水のモダンかつおしゃれなデザイン世界を是非ご堪能ください。

愛媛県美術館
<http://www.emuseum.or.jp>

Information

主催 ●

細見美術館 京都新聞

特別協力 ●

愛媛県美術館

入館料 ●

一般 1,200円(1,100円)

学生 1,000円(900円)

※()内は20名様以上の団体料金

休館日 ●

毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜日)

開館時間 ●

午前10時～午後6時

(入館は、午後5時30分まで)

会場 ●

細見美術館

京都市左京区岡崎最勝寺町6-3

tel.075-752-5555